

# 慢性扁桃炎

精密検査の結果、あなたののどの異常感は慢性扁桃炎のためと考えられます。ただ、口を開けて扁桃腺を見ただけでは正常に見えますが、扁桃腺のまわりを器具で強く押すと、扁桃腺の中から黄色い膿（うみ）が出てきます。これを慢性扁桃炎（埋没型扁桃炎）といいます。慢性扁桃炎は、のどの奥の異物感（つまった感じ）や、のどの“いらいらした感じ”の原因になります。悪性の病気ではありませんが治りにくいものです。

## 治療方法

耳鼻科的にのどに薬をぬる。

特殊な吸引器で膿を吸い取る。

**時々、扁桃腺を強く押して膿を押し出す。**

ネブライザー（吸入）をする。

抗生物質や消炎剤を内服する。

特殊なうがい薬を使用する。（当院で処方する）

次のような場合はいちおう手術の必要性も考慮します。

長期間の治療でも、のどの異常感、微熱がとれない時。

腎炎や、リュウマチ熱、皮膚科的病気の原因と考えられる場合。

手術は原則として全身麻酔で行います。入院は一週間位です。（手術が必要な場合は入院設備のある病院を御紹介します）

いずれにしても、なるべく手術をしないですむように、耳鼻科的に治療をして様子を見るのが、得策（とくさく）でしょう。

通院は、週二回位が適当と思います。

矢野耳鼻咽喉科 医学博士	藤沢市善行 1-25-11	8 1	3 5 4 1
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	潮
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	ゆかり
	日本耳鼻咽喉科学会専門医	矢野	さゆり